

一般社団法人帯広市医師会では、これまで准看護師を養成して地域医療を担う人材育てに貢献してきました。

しかし今日では、多様かつ複雑な患者の医療・生活ニーズに寄り添い、多職種と連携する保健医療福祉チームの一員として患者のケアを中心的に担う専門性の高い看護師が求められています。

こうした看護師を地元で養成し、十勝・帯広地域に定着を図るため、令和5(2023)年4月、帯広市西7条南7丁目に学年定員35人の看護師養成所(3年課程)として帯広市医師会看護専門学校を新たに開設しました。

帯広市医師会では、講師の派遣や病院での実習機会の提供、会員医療機関による修学資金支援など、幅広く学生の皆さんを支援していきます。

新しい校舎で学び、地域住民の健康と生活に広く貢献する意欲にあふれる皆さんをお待ちしております。



帯広市医師会看護専門学校  
学校長 稲葉 秀一  
(一般社団法人帯広市医師会会長)